



2003 ~ 2004 年度
R I テーマ

Lend a Hand 手を貸そう

四つの重点分野：貧困・健康・識字・ロータリーファミリー

Lend a Hand

国際ロータリー会長 ジョナサン B・マジリアベ(国籍・ナイジェリアカノ)

2720 地区

別府中央ロータリークラブ



例会日 火曜日 12時30分
ところ トキ八別府店 7F ぼたんの間
TEL 23-1111
事務所 別府市西野口町1番1号 青山通りビル3F
〒874-0931 TEL (0977) 23-9000
〒874-0931 FAX (0977) 23-9019
http://www.beppu4rc.jp/chuo/
E-mail:beppu4rc@fat.coara.or.jp

理事	森 宗明	理事	鳴海淳郎	役員	会 長	後藤 隆	S A A	中島澄人
"	村津忠久	"	溝部 仁		副会長	森 宗明		
"	後藤健介	"	梶田健治		幹 事	小川雅代		
"	河村貴雄				会 計	岩尾昭治		

VOL . 16 - 15
2003 年 11 月 4 日

第 704 回 例 会

編集 中島 澄人

点 鐘 12 : 30

体 操 自律神経強化体操

国 歌 君が代

唱 歌 里の秋

R . S . それでこそロータリー

ゲ ス ト 何 家 駿 君 (米山奨学生)

会長の時間 会長 後藤 隆

今月はロータリー財団月間です。鳴海会員より財団に因んだ卓話をさせていただきます。ロータリー財団の仕組みやその意義・目的を良く学び、理解した上で余裕のある方は是非、金額にかかわらず寄付をし、積極的に財団に協力していただくよう、お願いいたします。

幹事報告 幹事 小川 雅代

- ロータリー財団月間 -

1. 本日の卓話
『ロータリー財団 ~ その進展と輝かしい業績 ~』
ロータリー財団副委員長
(ロータリー情報委員長) 鳴海 淳郎
2. 本日のゲスト
ホーチャチュン
何 家 駿 君 (米山奨学生)

出席報告 委員長 佐藤 民子

本日の出席	会 員 総 数	22 名
	出 席 者	17 名
	事前メイクアップ	2 名
	理 事 会 承 認	1 名
	出 席 免 除	0 名
欠 席 数	出 席 率	80.95 %
	出 席 率	80.95 %
前々回の訂正	事後メイクアップ	4 名
	理 事 会 承 認	1 名
	出 席 免 除	0 名
	修 正 出 席 率	100 %

連 続 2 回
通 算 643 回 100 %

・メイクアップ

事前 梶田、河村(別府)
事後 河村、小川(別府北)、梅津、葉真寺(別府東)
欠席 溝部、佐藤(民)

3. 委員会報告

・社会奉仕委員会

4. お祝い

結婚記念日 溝部 仁会員(11月4日)
ご自宅にお花が届きます。

5. 例会変更のお知らせ

中津中央RC 11月4日(水)の例会は、観菊
例会の為 同日18:30 ~ 薦神社
(中津市大貞)に時間・場所変更



玖珠RC 11月6日(火)の例会は、10月26日(日)ロータリーの森整備(ロータリーの森育成事業)の為休会

中津RC 11月12日(水)の例会は、夜例会の為 同日18:30~ホテルサンルート中津に時間変更

大分城西RC 11月19日(水)の例会は、例会場の都合により 同日12:30~トキ八会館「椿の間」に場所変更

6. 本日例会終了後、13:40~「第5回定例理事・役員会」を開催致します。

7. 次週の予定
「会員増強クラブフォーラム」

8. 本日の回覧
中津中央RC 週報

9. 本日の配布
ロータリーの友11月号
『5人のロータリアンの物語を読んで』
(R情報委員長:鳴海淳郎)
小冊子「ロータリー財団の父
アーチC.クランプの人となり」

が非常に忙しくなります。本年も忙しくなる事を願ってスマイル致します。

上妻会員
今月最初の例会です。今月もよろしくお願ひします。

後藤(健)会員
11月2日のもみじ谷奉仕、雨で中止となり残念です。特に野外バーベキューを楽しみにしていましたので...

木村会員
小川会員の元気な顔を見て嬉しいです。私も最近、更年期症候群と医者から言われ気を付けておりますが、何よりも前向きに明るく生きることが一番の薬だそうです。草々

元気に頑張りましょう。
大島会員
特にありませんが、久しぶりに小川会員の元気な顔にスマイルします。

村津会員
一昨日の「もみじ谷奉仕」は雨のため中止となりました。詳細は委員会報告のとおりです。残念スマイルです。

昨夜、中央公民館で、年末開催の「市民クリスマス・コンサート」の合唱練習を致しました。APU大学の大学院生でメキシコのカルロス・アルベルト君が初参加、本番まで頑張るとの事。嬉しくてスマイル。

スマイルボックス 委員長 村津 忠久

後藤会長
もみじ谷の整備作業、お疲れ様でした。結婚式で出席できませんでした。ごめんなさい。

梅津会員
皆様お久しぶりです。1ヶ月間の御無沙汰でした。9月の末より、平戸から帰り、東京、青森帰り、長野、群馬、草津温泉、軽井沢もとても良かったです。帰って、又、上海へと、とても忙しい1ヶ月でした。やっと例会に出席出来てうれしいです。スマイル。

平野会員
久しぶりに当クラブの例会場に帰って来ました。約3ヶ月ぶりです。なんだか晴々した気分になりました。やっぱり、ホームクラブはいいですね?。

森会員
午前中、県庁に急用で遅刻しました。お詫びしてスマイル。例会終わり次第また行きます。小川さん元気そうで安心しました。

吉富会員
例年の事ですが、11月~12月にかけて仕事

社会奉仕委員会報告 委員長 村津 忠久

11月2日(日)実施予定だった「もみじ谷奉仕」は、雨天の為中止となりました。残念です。

しかし、来春3月の植樹のための下準備は必要ですので、バーベキュー支出予算内で作業員に依頼致します。

次回3月の植樹作業には、また、是非御参加下さるようお願い致します。

卓 話

ロータリー財団~その進展と輝かしい業績~
ロータリー財団副委員長
(ロータリー情報委員長) 鳴海 淳郎

ロータリー財団の組織と使命

一般に、財団とは、一定の目的のために捧げら



れた財産の集合を意味しますが、財団法人は、それに法人格を認めたものです。

殆どの財団は、パウロV.C.コスタ1990～91年度RI会長の言われたように、億万長者、あるいは裕福で有力な家族の慈善行為によって創設されているものですが、私たちのロータリー財団は、何万人ものロータリアンからの自発的寄付の成果なのです。

ロータリー財団は、1917年、米国ジョージア州 アトランタで開催された国際大会において、にアーチ・クランプが「ロータリーが基金をつくり、全世界的な規模で慈善・教育・その他社会奉仕の分野で何かよいことをしようではないか」と提案したことに始まり、1928年に国際大会で「ロータリー財団」と名付けられ、1931年には信託組織となり、1983年、米国イリノイ州の法令の下に非営利法人となりました。

ロータリー財団を構成する法人会員は国際ロータリーのみであり、ロータリー財団の正式名称は、「国際ロータリーのロータリー財団」です。国際ロータリーと法的に組織は違っても、その目的・使命・活動は両者共に一体のものです。

従って、ロータリー財団は、国際ロータリー会長が任命し、国際ロータリー理事会が承認した13名のロータリー財団管理委員によって運営され、国際ロータリー理事会と管理委員会は密接に連携をとり合い協力しています。

管理委員のうち4名は国際ロータリーの元会長です。管理委員の任期は4年ですが、ゾーン1～ゾーン4(A)からは玉村文夫氏が千 玄室氏の後を継いで管理委員に就任しています。

ロータリー財団の使命は、1998年手続要覧では『ロータリー財団の使命は、国際レベルの人道的、教育的、文化的プログラムを通じて世界理解と平和を達成しようとする国際ロータリーの努力を支援することである』とありますが、2000年2月の管理委員会において新しく改訂され、『ロータリー財団の使命は、地域レベル、全国レベル、国際レベルの人道的、教育的、文化交流プログラムを通じて、ロータリーの綱領とロータリーの使命を遂行し、かつ世界理解と平和を達成しようとする国際ロータリーの努力を支援すること』と改訂され、国際ロータリー理事会もこれを承認しました。

つまり、ロータリー財団の使命である国際的活動に、新しく地域レベル、全国レベルの活動を加

えることによって、ロータリー財団活動の基盤と範囲が更に広がることになったのです。

財団活動の進展と実績

ロータリー財団は1917年に基金として創始以来、ロータリアンの熱意あふれる支援と活動のおかげで、たゆみなく発展を続け、既に86年の歴史を刻んでいます。

1947年ロータリーの創始者であるポール・ハリスが逝去した際、全世界のロータリアンが創始者を悼み、ロータリー財団に多大の寄付を寄せました。そして、その寄付金を基にして、ロータリー財団は最初の国際親善奨学金プログラムを実現させ、当時、7カ国から選ばれた18名の奨学生に大学院課程奨学金を授与しました。

その後財団の寄付は年と共に増え、今や世界最大の国際育英財団となり、次に示すようなプログラムにのっとり、色々な事業を展開しております。

ロータリー財団の3大プログラム：

- ・人道的プログラム
- ・教育的プログラム
- ・ポリオ・プラス・プログラム

1947年開始以来のロータリー財団プログラム・・・その主なものを列挙しますと、次のようになります。

人道的プログラム

- ・人道的プログラム補助金：
- ・ブレーン地域社会予防接種補助金：米国のクラブおよび地区が、それぞれの地域社会で予防接種を実施するために、米貨1,000ドルまで同額資金を提供するもの。
- ・地域社会援助プログラム（通称：CAP=キャップ）：地区が自国での奉仕プロジェクトを実施するために、地区財団活動資金（DDF）を使用することができるようになりました。
- ・世界社会奉仕助成金：国際奉仕プロジェクトのための計画的活動に必要な費用を助成するもの。
- ・ロータリー・ボランティア補助金：専門技術・知識を必要とする世界の地域を支援するロータリアン、財団学友およびローターアクターに旅費と一般経費を助成するもの。



・ヘルピング・グラント：非ロータリー国や、地元ロータリアンの参加が限られている地域における人道的プログラムを支援するもの。

・国際的人道プロジェクトのためのマッチング・グラント（旧同額補助金）：クラブと地区が他の国のロータリアンと協力して行う奉仕プロジェクトを支援するもの。

・新人道的補助金：ロータリーの理想の推進にかなっているが、現行の財団プログラムの資格基準を満たさないプロジェクトを支援するもの。

この中で、マッチング・グラントは1965年の開始以来、飛躍的發展を続けており、現在1万6,000件を超えるマッチング・グラントが承認され、世界中の質的向上に役立っています。

教育プログラム

・国際親善奨学金：母国以外の国での研究を通じて、学生が親善使節として活躍するために授与されるもの。

・ロータリー世界平和奨学生：平和および紛争解決の分野における国際問題研究のためのロータリー・センターで研究に従事する学生に授与されるもの。

・研究グループ交換（GSE）：25～40歳の事業および専門職務に従事する男女のために、異なった国の地区の間で実施される交換プログラム。

・大学教員のためのロータリー補助金：海外の低所得国の人々に実用的な学問分野を指導する高等教育の教員に授与されるもの。

この中で、国際親善奨学金プログラムは年毎に増大強化され、現在では、約35,000人の元国際親善奨学生が全世界で活躍し、世界理解と平和に貢献しています。この国際親善奨学金プログラムの成功を基盤として、平和および紛争解決の分野における国際問題研究のためのロータリー・センターが2002年から発足し、全世界の7ロータリー・センター、8大学に毎年70名の奨学生が国際問題を勉学、研究することになっています。

ポリオ・プラス

国際ロータリーおよびロータリー財団の最大の奉仕活動で、1985年以来、着々と成果を上げ、全世界のポリオ発生件数を99%まで低下させることに成功し、ロータリー100周年目の2005年までに全世界のポリオを撲滅させることがロータリーの最優先事項となっています。

・世界的ポリオ撲滅計画の主要パートナー組織：国際ロータリー、世界保健機関

（WHO）、UNICEF、米国疾病管理・予防センター。

・これまでの経過：

1985～88年にかけて米貨2億4,700ドルを募金。2002年1月1日現在、米貨4億6,200ドル以上を誓約。2005年までに、米貨5億ドルを超える予定。

西半球は1994年に、西太平洋地域は2000年に、そしてヨーロッパでは2002年に、ポリオは撲滅されました。

1985年以来、20億を超える子どもたちが、ポリオの予防接種をうけました。

また、2002年7月1日：「約束を守ろう ポリオをなくそう」というキャンペーンが、ビル&メリンダ・ゲイツ財団、国連財団、および世界銀行から資金提供を受け、8,000万ドルの募金目標をもって開始されました。

・ロータリー創立100周年を記念して：西暦2005年までに全世界よりポリオを撲滅するという理想の下に、4億ドル以上の金額と、無数のボランティアによる奉仕を得て、119ヶ国にわたり10億人以上の子ども達に免疫接種を行っています。

このような財団プログラムに参加することにより、ロータリー世界を繋ぐ絆の重要な一環となり、どんな小さなクラブでも、如何なる地域のロータリアンも、一人では出来ないこともロータリー財団という窓口を通して行えば、会員一人一人が大きな力に結集され、世界の平和に貢献することが出来ます。

緒方貞子氏（前国連難民高等弁務官、ロータリー財団奨学生（1951～52）は次のように言っています。

“ロータリーは、現在もまだ続けているコースに私を乗せてくれました。もし私が国際親善奨学生としてアメリカの大学に行かなかったならば、国際理解の研究に従事しようとは思わなかったでしょう。”

私がロータリー財団に寄付するのは、ここに大きな魅力を感じ、感動を覚えるからであります。